

ごあいさつ

本年度、校長として赴任して参りました野中文明と申します。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

本校では、4月5日に第1学期始業式を行い、本年度をスタートいたしました。また、4月10日には、第78回入学式を執り行い102名の新入生を迎え入れました。今年1年間、生徒数340名、職員数52名で様々な教育活動に取り組んで参ります。



本校では、校訓「誠実」のもと、小郡市がめざす、
「夢や願いに向かって逞しく進み、人とつながりあって心を働かせ、
喜びあふれる豊かな郷土をつくりだす小郡の子ども」
の育成を期し、教育活動を進めて参ります。そこで本年度の学校教育目標を
「目的意識を持って自ら学び、心豊かに逞しく未来を拓く生徒の育成」
としました。また、本年度の重点目標を
「主体的に考え行動し、他者とつながり、粘り強く取り組む生徒の育成」
と設定いたしました。

人生の目的は、幸せになることだと考えています。そのためには、自分自身が自分の置かれている環境やステージ、自分が求められている役割や使命に応じて自分をアップデートしていくことを通して、「なりたい自分」になるために常に自分自身を変化させ、成長させていく必要があります。そして、誰にとっても幸せな社会を創るために、様々な価値観をもった人達と協働してよりよい社会づくりのために行動できる人間になって欲しいと思っています。そのために、「そもそも自分はどんな人間でありたいのか?」「何がしたいのか?」を自分自身に問いかけ、自分の学びや行動に目的意識を持ってほしいと考えます。目的意識から「なりたい自分になる」ために必要な知識や技能、人間性とは何か?どのようしたら身につけることができるのか?という気持ちが生まれ、「やらされる」から「やりたい」に意識が変わり、自分が主体的に行動を起こす大きなモチベーションにつながると思います。

ただし、「やりたい」を続けるには、「仲間との学びあいや声の掛け合いなどの他者とのつながり」や「コツコツと地道に継続する力」が必要になります。本校では、「凡事徹底」が粘り強く取り組むことのできる生徒を育むものだと考え、大切にしています。「凡事徹底」とは、だれでもできる当たり前のことを、だれもできないくらいに徹底してやることです。例えば、時間を守る。掃除で汗をかく。自ら進んで笑顔で挨拶をする。自らごみを1つ拾い学校を1つだけきれいにする。靴を脱ぐときは揃える。席を立ったら椅子を入れる。「ハイ!」とはっきりと返事をする。「ありがとうございます」や「ごめんなさい」を心から相手に伝えるなどです。これらのことを3年間継続することで、面倒くさいことやきついことから逃げることなく、追い込まれても我慢したり踏ん張ることのできる底力が身に付きます。

子どもたちが自分自身の将来や夢、可能性に対して希望を抱き、自分の成長や変化を実感しワクワクすることの出来る、魅力ある学校づくりを推進していきます。引き続き、大原中学校に対する皆様方の温かいご支援をお願い申し上げます。ご挨拶といたします。